

分野（領域）	専門分野 I	科目名	看護倫理		
単位（時間）	1（15時間）	開講時期	1年次	2年次	3年次
講師	外部講師				
科目目標	1. 人間の尊重と倫理について考えることができる。 2. 人権を尊重することができる。 3. 医療人としての道徳的感性を高めることができる。 4. 看護場面において正しいことは何か、どうすることが良いか、を考えることができる 5. 看護者としての態度を考えることができる。				
【講義内容】 序章：看護倫理を学ぶために 第1部 生命倫理 第6章 倫理学の基本的な考え方 A 倫理とは何か B 倫理理論 C 他者理解と対話のための理論 第7章 生命倫理 A 生命倫理とは何か B 生命倫理の理論 C 生命倫理と看護職の責務 1. インフォームドコンセント 2. 守秘義務と個人情報保護 第8章 性と生殖の生命倫理 A 性の生命倫理 B 生殖の生命倫理 第9章 死の生命倫理 A 死について B 死と医療 C 死についての生命倫理の課題 第10章 先端医療と制度をめぐる生命倫理 A 移植医療 B 再生医療 C 遺伝子医療 D 医療資源と医療保険制度 第2部 看護倫理 第11章 看護倫理とは何か A 看護倫理を学ぶ意義 B 看護倫理の歴史 C 看護の倫理原則 D 看護実践上の倫理的概念 E 看護実践と倫理 第12章 専門職の倫理 A 社会から見た看護 B 専門職に求められる倫理 C 専門職の倫理綱領 D 看護業務基準と倫理実践 E 保健師助産師看護師法と倫理 第13章 倫理的問題へのアプローチ A 看護実践における倫理的問題の特徴 B 倫理的問題へのアプローチ 第14章 看護研究の倫理 看護職と研究倫理 B 研究における倫理的問題 C 倫理的配慮の要点 D 看護研究に必要な倫理的配慮 第3部 事例分析 第15章 事例分析 A 小児看護における事例分析 B 精神看護における事例分析 C 母性看護における事例検討 D 臨床試験における事例分析 E 地域看護における事例分析					
【テキスト／参考文献】 系統看護学講座 別巻 看護倫理 医学書院					
【評価】 学科試験 筆記8割、レポート2割 100点をもって合格とし、60点未満を不合格とする					